

施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)				
	16	多彩な芸術文化とスポーツの振興	3	スポーツ・レクリエーションの振興	1	スポーツ・レクリエーション施設の充実			
事業名	市民館管理運営事業(体育ホール)								
予算費目	款	10	教育費	項	5	社会教育費	目	4	市民館費
	細目	1	市民館運営業務	細々目	1	市民館管理運営費	会計種別	一般	
事務区分(根拠法令)		自治事務			予算種別	継続	経常		

## 1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)	事業の内容(対象・目的・意図)	事業実施の手段・手順		
市民館の体育ホールは、市民体育の増進を図るため、また大規模な集会施設として、市民が快適に利用できるよう適切な施設の管理運営が必要である。しかし、建築後42年が経過し、施設・設備とも老朽化が目立ち、今後多額な修繕費用が予測される。	安全・快適な施設利用	施設の利用者に対して体育ホールの適切な利用を促し、設備の老朽箇所についてはできるだけ経費がかからないように早期に対応した。		
活動指標		成果指標		成果指標の到達度(B/A)
運営に必要な経費 ※目標値(前年度実績)		体育ホールの利用者数		
目標値(単位)	実績値(単位)	目標値A(単位)	実績値B(単位)	97 %
3,307,000(円)	3,337,000(円)	16,995(人)	16,563(人)	

## 2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	需用費	1,954,000	1,965,218	財源(割内訳)	国庫支出金		
	委託料	1,412,000	1,280,025		県支出金		
	使用料及び賃借料	144,000	91,340		地方債		
					その他	1,429,000	1,053,750
			一般財源		2,081,000	2,282,833	
合計	3,510,000	3,336,583	合計	3,510,000	3,336,583		
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.5095	1,498,000				

## 3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	B 有効性が認められる	A 効率性が高い	B 概ね目標を達成している

## 4 ACTION

課題	改善策
施設の老朽化に伴い随所に不良箇所が出てきており、多額の修繕料がかかる。	施設の維持管理については、なるべく経費をかけないように日頃から施設の保守点検を頻繁に行う。

事業の方向性(一次評価)		事業の方向性(二次評価)	
A	計画どおり事業を進めることが適当	A	計画どおり事業を進めることが適当

その他	
-----	--

施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)				
	16	多彩な芸術文化とスポーツの振興	3	スポーツ・レクリエーションの振興	1	スポーツ・レクリエーション施設の充実			
事業名	市民館管理運営事業(体育ホール南面屋根下地劣化部補修)								
予算費目	款	10	教育費	項	5	社会教育費	目	4	市民館費
	細目	1	市民館運営業務	細々目	1	市民館管理運営費	会計種別	一般	
事務区分(根拠法令)		自治事務			予算種別	新規	臨時		

### 1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)	事業の内容(対象・目的・意図)	事業実施の手段・手順		
平成23年度に体育ホール北側屋根雨漏り工事を行った際に、落下の危険性のある北側部分の下地建材は交換した。しかし、南側も劣化した下地建材が残っているため、落下の危険性がある。	安全・快適な施設利用	体育ホール南側屋根の劣化した下地建材を新しいものに交換した。		
活動指標		成果指標		成果指標の到達度(B/A)
必要な経費の確保 ※目標値(前年度実績)		工事進捗率		
目標値(単位)	実績値(単位)	目標値A(単位)	実績値B(単位)	100 %
2,520,000(円)	2,117,850(円)	100(%)	100(%)	

### 2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	工事請負費	2,520,000	2,117,850	財源(割内訳)	国庫支出金		
					県支出金		
					地方債		
					その他		
			一般財源		2,520,000	2,117,850	
合計		2,520,000	2,117,850	合計		2,520,000	2,117,850
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.005	25,859				

### 3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	A 目標どおり達成している

### 4 ACTION

課題		改善策	
施設の老朽化に伴い随所に不良箇所が出てきており、多額の修繕料がかかる。		施設の維持管理については、なるべく経費をかけないように日頃から施設の保守点検を頻繁に行う。	
事業の方向性(一次評価)		事業の方向性(二次評価)	
A	計画どおり事業を進めることが適当	C	事業の抜本的な見直し又は休止・廃止の検討が必要 事業完了
その他			

施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)				
	16	多彩な芸術文化とスポーツの振興	3	スポーツ・レクリエーションの振興	1	スポーツ・レクリエーション施設の充実			
事業名	体育施設管理事業								
予算費目	款	10	教育費	項	6	保健体育費	目	3	体育施設費
	細目	1	体育施設費	細々目	1	体育施設維持管理費	会計種別	一般	
事務区分(根拠法令)		自治事務				予算種別	継続	経常	

### 1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)	事業の内容(対象・目的・意図)	事業実施の手段・手順		
民間の活力とノウハウを活用し、市民に対するサービスの維持向上、及び経費の節減を目的として、平成21年度から指定管理者による管理を実施。	体育振興及びスポーツ交流を図るため体育施設の維持管理を図る。	体育施設の維持管理を指定管理者に委託する。		
活動指標		成果指標		成果指標の到達度(B/A)
体育施設利用件数		体育施設利用者数		
目標値(単位)	実績値(単位)	目標値A(単位)	実績値B(単位)	106 %
7,200(件)	7,229(件)	190,000(人)	200,815(人)	

### 2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	需用費	181,650	181,650	財源(割内訳)	国庫支出金		
	役務費	254,000	253,888		県支出金		
	委託料	45,708,000	45,708,000		地方債		
	補償、補填及び賠償金	0	0		その他		
			一般財源		10/10	46,143,650	46,143,538
合計		46,143,650	46,143,538	合計		46,143,650	46,143,538
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.2	960,060				

### 3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	A 目標どおり達成している

### 4 ACTION

課題	改善策
施設・設備の老朽化に伴い、改善を要する箇所が多い。	年次的に改善を進めていく。

事業の方向性(一次評価)	事業の方向性(二次評価)
A 計画どおり事業を進めることが適当	A 計画どおり事業を進めることが適当

その他	
-----	--

施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)	
	16	多彩な芸術文化とスポーツの振興	3	スポーツ・レクリエーションの振興	1	スポーツ・レクリエーション施設の充実
事業名	学校体育施設開放事業					
予算費目	款		項		目	
	細目		細々目		会計種別	
事務区分(根拠法令)		自治事務			予算種別	

### 1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)		事業の内容(対象・目的・意図)		事業実施の手段・手順	
現在の市民体育館等は利用者が多く、すでに飽和状態(特に夕方以降)にあり、スポーツ振興を図る上では別に利用可能な施設を設ける必要がある。そうした中で学校は小学校区毎に1校以上設置されており、市民にとって近い場所にあることから利便性が高い。また、夕方以降は学校の授業も終了しており、利用者の増加する時間帯に対応できる。このため施設を有効利用しスポーツ振興を図る。		社会体育の推進並びに児童・生徒の安全なスポーツの場所確保に努める。		市内小・中学校の体育施設を学校教育に影響のない範囲で児童・生徒その他一般に開放する。	
活動指標			成果指標		
開放学校数			利用人数		
目標値(単位)		実績値(単位)		成果指標の到達度(B/A)	
18(校)		18(校)		77%	
目標値A(単位)		実績値B(単位)			
8,200(人)		6,298(人)			

### 2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳				財(源割内訳)	国庫支出金		
					県支出金		
					地方債		
					その他		
合計		0	0	一般財源			
				合計		0	0
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0	0				

### 3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	B 有効性が認められる	A 効率性が高い	B 概ね目標を達成している

### 4 ACTION

課題	改善策
サークルやスポーツ少年団等が利用しているが、利用者間で施設の利用方法で利害がぶつかることがある。	利用者への指導、利害の調整を行う。

事業の方向性(一次評価)		事業の方向性(二次評価)	
A	計画どおり事業を進めることが適当	A	計画どおり事業を進めることが適当

その他	ゼロ予算事業
-----	--------

施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)				
	16	多彩な芸術文化とスポーツの振興	3	スポーツ・レクリエーションの振興	1	スポーツ・レクリエーション施設の充実			
事業名	体育施設管理運営事業(体育館屋根漏水補修工事)								
予算費目	款	10	教育費	項	6	保健体育費	目	3	体育施設費
	細目	1	体育施設費	細々目	1	体育施設維持管理費	会計種別	一般	
事務区分(根拠法令)		自治事務				予算種別	継続	臨時	

### 1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)	事業の内容(対象・目的・意図)	事業実施の手段・手順		
体育館は昭和61年建築で、現在25年が経過。これまで平成14年、15年、23年に漏水工事を行ってきたが、まだ数カ所の漏水があり、どこから浸透しているのか判断がつかないこと、また25年が経過し、全体的な見直し時期にも来ていることから、全面的な改修が必要と考える。現在、屋根裏に設置のビニール袋で、利用者へ影響を与えないよう対策を講じているが、強い雨の場合防ぎ切れず、利用を中止する事も多い。	施設の老朽化に対し、計画的に改修工事を行う。	屋根からの漏水補修工事。		
活動指標		成果指標		成果指標の到達度(B/A)
漏水工事数		進捗率		
目標値(単位)	実績値(単位)	目標値A(単位)	実績値B(単位)	100%
1(件)	1(件)	100(%)	100(%)	

### 2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	工事請負費	8,000,000	7,994,700	財源(割内訳)	国庫支出金		
					県支出金		
					地方債		
					その他		
			一般財源		10/10	8,000,000	7,994,700
合計		8,000,000	7,994,700	合計		8,000,000	7,994,700
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.05	296,500				

### 3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	A 目標どおり達成している

### 4 ACTION

課題		改善策	
完了			
事業の方向性(一次評価)		事業の方向性(二次評価)	
A	計画どおり事業を進めることが適当	C	事業の抜本的な見直し又は休止・廃止の検討が必要 事業完了
その他			

施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)				
	16	多彩な芸術文化とスポーツの振興	3	スポーツ・レクリエーションの振興	1	スポーツ・レクリエーション施設の充実			
事業名	体育施設管理運営事業(体育館放送設備更新)								
予算費目	款	10	教育費	項	6	保健体育費	目	3	体育施設費
	細目	1	体育施設費	細々目	1	体育施設維持管理費	会計種別	一般	
事務区分(根拠法令)		自治事務				予算種別	新規	臨時	

### 1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)	事業の内容(対象・目的・意図)	事業実施の手段・手順		
体育館設置のワイヤレスマイクレシーバーの不調により音が出ないことが多発している。業者に修理依頼したところ、老朽化に伴う故障も考えられること(実際には機器をメーカーに送付してみないと判断できないこと)から、機器の更新を勧められた。平成9年更新後、14年経過。	体育館では各種大会等で放送設備を利用することも多く、機器を更新し、環境を整える。	ワイヤレスレシーバーの更新。		
活動指標		成果指標		成果指標の到達度(B/A)
不具合数		更新割合		
目標値(単位)	実績値(単位)	目標値A(単位)	実績値B(単位)	100%
1(件)	1(件)	100(%)	100(%)	

### 2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	備品購入費	147,000	147,000	財(源割内訳)	国庫支出金		
					県支出金		
					地方債		
					その他		
			一般財源		10/10	147,000	147,000
合計		147,000	147,000	合計		147,000	147,000
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.05	296,500				

### 3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	A 目標どおり達成している

### 4 ACTION

課題		改善策	
完了			
事業の方向性(一次評価)		事業の方向性(二次評価)	
A	計画どおり事業を進めることが適当	C	事業の抜本的な見直し又は休止・廃止の検討が必要 事業完了
その他			

施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)				
	16	多彩な芸術文化とスポーツの振興	3	スポーツ・レクリエーションの振興	1	スポーツ・レクリエーション施設の充実			
事業名	体育施設管理運営事業(エアロバイク更新事業)								
予算費目	款	10	教育費	項	6	保健体育費	目	3	体育施設費
	細目	1	体育施設費	細々目	1	体育施設維持管理費	会計種別	一般	
事務区分(根拠法令)		自治事務				予算種別	継続	臨時	

## 1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)	事業の内容(対象・目的・意図)	事業実施の手段・手順		
体育館内のトレーニング室に設置してあるエアロバイク(平成13年購入)が故障。購入後9年が経過しており、耐用年数を経過し、修理費用も購入額の1/2以上となっていることから、更新を行う。なお、本機器はトレーニング室内ではランニングマシンと同様に利用者の多い機器であることから、更新の要望も多い。	利用者の多い機器であることから、計画的に更新を行う。	エアロバイクの更新を行う。		
活動指標		成果指標		成果指標の到達度(B/A)
更新数		設置数		
目標値(単位)	実績値(単位)	目標値A(単位)	実績値B(単位)	100 %
3(台)	3(台)	7(台)	7(台)	

## 2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	備品購入費	848,106	848,106	財(源割内訳)	国庫支出金		
					県支出金		
					地方債		
					その他	10/10	848,106
			一般財源				
合計		848,106	848,106	合計		848,106	848,106
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.05	296,500				

## 3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	A 目標どおり達成している

## 4 ACTION

課	題	改	善	策
完了				
事業の方向性(一次評価)		事業の方向性(二次評価)		
A	計画どおり事業を進めることが適当	C	事業の抜本的な見直し又は休止・廃止の検討が必要 事業完了	
その他				

施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)				
	16	多彩な芸術文化とスポーツの振興	3	スポーツ・レクリエーションの振興	1	スポーツ・レクリエーション施設の充実			
事業名	体育施設管理運営事業(武道館屋根漏水補修)								
予算費目	款	10	教育費	項	6	保健体育費	目	3	体育施設費
	細目	1	体育施設費	細々目	1	体育施設維持管理費	会計種別	一般	
事務区分(根拠法令)		自治事務				予算種別	新規	臨時	

1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)	事業の内容(対象・目的・意図)	事業実施の手段・手順		
武道館は昭和57年建築で、現在約30年が経過。これまで数回の漏水工事を行ってきたが、まだ数カ所の漏水があり、業者でも漏水箇所の特定が困難なことから、全面的な改修が必要と考えられる。屋根裏がないことから体育館のようにビニール袋を設置するなどの対応もとれず、アリーナに達した箇所は、利用者に急遽、使用中止を伝えているところである。	施設の老朽化に対し、計画的に改修工事を行う。	屋根の漏水補修工事。漏水する場所が特定困難なため、全面的な改修を行う。		
活動指標		成果指標		成果指標の到達度(B/A)
漏水工事数		進捗率		
目標値(単位)	実績値(単位)	目標値A(単位)	実績値B(単位)	100%
1(件)	1(件)	100(%)	100(%)	

2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	工事請負費	2,730,000	2,720,550	財源(割内訳)	国庫支出金		
					県支出金		
					地方債		
					その他		
			一般財源		10/10	2,730,000	2,720,550
合計		2,730,000	2,720,550	合計		2,730,000	2,720,550
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.05	296,500				

3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	A 目標どおり達成している

4 ACTION

課題	改善策
完了	
事業の方向性(一次評価)	事業の方向性(二次評価)
A	C
計画どおり事業を進めることが適当	事業の抜本的な見直し又は休止・廃止の検討が必要 事業完了
その他	

施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)				
	16	多彩な芸術文化とスポーツの振興	3	スポーツ・レクリエーションの振興	1	スポーツ・レクリエーション施設の充実			
事業名	体育施設管理運営事業(市民プール給水管修繕)								
予算費目	款	10	教育費	項	6	保健体育費	目	3	体育施設費
	細目	1	体育施設費	細々目	1	体育施設維持管理費	会計種別	一般	
事務区分(根拠法令)		自治事務				予算種別	新規	臨時	

### 1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)	事業の内容(対象・目的・意図)	事業実施の手段・手順		
25mプールにて1晩で約20cm程度(約55t)漏水する。給水管が露出していない(プール下に入れない)ことから、明確な漏水箇所が判断できず、プールサイド等の一部を解体して漏水箇所を特定しなければならない。	夏期の節水時期でもあることから、漏水を防止し、節水に努める。	漏水箇所を特定し、管の修理を行う。		
活動指標		成果指標		成果指標の到達度(B/A)
漏水工事数		進捗率		
目標値(単位)	実績値(単位)	目標値A(単位)	実績値B(単位)	100 %
1(件)	1(件)	100(%)	100(%)	

### 2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	需用費	311,850	311,850	財源(割内訳)	国庫支出金		
	工事請負費	5,619,000	2,843,400		県支出金		
					地方債		
					その他		
			一般財源		10/10	5,930,850	3,155,250
合計		5,930,850	3,155,250	合計		5,930,850	3,155,250
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.05	296,500				

### 3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	A 目標どおり達成している

### 4 ACTION

課題		改善策	
完了			
事業の方向性(一次評価)		事業の方向性(二次評価)	
A	計画どおり事業を進めることが適当	C	事業の抜本的な見直し又は休止・廃止の検討が必要 事業完了
その他			

施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)				
	16	多彩な芸術文化とスポーツの振興	3	スポーツ・レクリエーションの振興	1	スポーツ・レクリエーション施設の充実			
事業名	体育施設管理運営事業(市民プール更衣室ロッカー更新事業)								
予算費目	款	10	教育費	項	6	保健体育費	目	3	体育施設費
	細目	1	体育施設費	細々目	1	体育施設維持管理費	会計種別	一般	
事務区分(根拠法令)		自治事務				予算種別	新規	臨時	

### 1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)		事業の内容(対象・目的・意図)		事業実施の手段・手順			
男女更衣室内のコインロッカー493人分のうち、111人分(23%)が鍵の故障により使用できない状態にある。貴重品等の保管でコインロッカーを使用する利用者も多く、利用者からの要望が多く出ている。また、腐食している部分もあり、更新が必要。		利用者からの要望に対応する。		6箇所以上の鍵が故障しているコインロッカー3台(15人用・3列5段)を更新する。			
活動指標			成果指標		成果指標の到達度(B/A)		
更新数			設置台数				
目標値(単位)		実績値(単位)		目標値A(単位)		実績値B(単位)	
3(台)		3(台)		38(台)		38(台)	
100%							

### 2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	備品購入費	470,925	470,925	財源(割内訳)	国庫支出金		
					県支出金		
					地方債		
					その他		
			一般財源		10/10	470,925	470,925
合計		470,925	470,925	合計		470,925	470,925
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.05	296,500				

### 3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	A 目標どおり達成している

### 4 ACTION

課題		改善策	
完了			
事業の方向性(一次評価)		事業の方向性(二次評価)	
A	計画どおり事業を進めることが適当	C	事業の抜本的な見直し又は休止・廃止の検討が必要 事業完了
その他			

施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)				
	16	多彩な芸術文化とスポーツの振興	3	スポーツ・レクリエーションの振興	1	スポーツ・レクリエーション施設の充実			
事業名	体育施設管理運営事業(野球場フェンス塗装工事)								
予算費目	款	10	教育費	項	6	保健体育費	目	3	体育施設費
	細目	1	体育施設費	細々目	1	体育施設維持管理費	会計種別	一般	
事務区分(根拠法令)		自治事務				予算種別	新規	臨時	

## 1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)	事業の内容(対象・目的・意図)	事業実施の手段・手順		
平成23年度開催の国体前に内・外野のラバーフェンスの色が黄緑色であり、ボールが見えにくいとの指摘を受けたことから、表面に付着した苔を除去した。この作業により、フェンスの保護塗料も一緒に除去された。	ラバーフェンスの耐用年数を維持する。	保護塗料を購入し、指定管理者においてラバーフェンス表面に塗布する。		
活動指標		成果指標		成果指標の到達度(B/A)
塗布数		進捗率		
目標値(単位)	実績値(単位)	目標値A(単位)	実績値B(単位)	100 %
1(件)	1(件)	100(%)	100(%)	

## 2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	需用費	540,750	538,650	財源(割内訳)	国庫支出金		
					県支出金		
					地方債		
					その他		
			一般財源		10/10	540,750	538,650
合計		540,750	538,650	合計		540,750	538,650
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.05	296,500				

## 3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	A 目標どおり達成している

## 4 ACTION

課題		改善策	
完了			
事業の方向性(一次評価)		事業の方向性(二次評価)	
A	計画どおり事業を進めることが適当	C	事業の抜本的な見直し又は休止・廃止の検討が必要 事業完了
その他			

施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)				
	16	多彩な芸術文化とスポーツの振興	3	スポーツ・レクリエーションの振興	1	スポーツ・レクリエーション施設の充実			
事業名	体育施設管理運営事業(市民体育館火災報知設備等修繕工事)								
予算費目	款	10	教育費	項	6	保健体育費	目	3	体育施設費
	細目	1	体育施設費	細々目	1	体育施設維持管理費	会計種別	一般	
事務区分(根拠法令)		自治事務				予算種別	新規	臨時	

### 1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)	事業の内容(対象・目的・意図)	事業実施の手段・手順		
感知器の故障により、火災警報の誤報が多く発生しており、利用者へ大変な迷惑をかけているところである。あまりにも多いことから、現在、警備会社への自動通報システムを遮断し、警備員に近隣に待機して貰うよう依頼している。平成9年購入後、15年経過。	正確な火災警報を行うことにより、防災体制の確立を図る。	感知器(3箇所)の修理及び非常灯のバッテリー交換等を行う。		
活動指標		成果指標		成果指標の到達度(B/A)
工事数		進捗率		
目標値(単位)	実績値(単位)	目標値A(単位)	実績値B(単位)	100 %
1(件)	1(件)	100(%)	100(%)	

### 2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	工事請負費	1,291,500	1,291,500	財(源内訳)	国庫支出金		
					県支出金		
					地方債		
					その他		
	一般財源	10/10	1,291,500	1,291,500			
合計		1,291,500	1,291,500	合計		1,291,500	1,291,500
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.05	296,500				

### 3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	A 目標どおり達成している

### 4 ACTION

課	題	改善策
完了		
事業の方向性(一次評価)		事業の方向性(二次評価)
A	計画どおり事業を進めることが適当	C 事業の抜本的な見直し又は休止・廃止の検討が必要 事業完了
その他		

施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)				
	16	多彩な芸術文化とスポーツの振興	3	スポーツ・レクリエーションの振興	1	スポーツ・レクリエーション施設の充実			
事業名	体育施設管理運営事業(市民体育館ランニングマシン更新事業)								
予算費目	款	10	教育費	項	6	保健体育費	目	3	体育施設費
	細目	1	体育施設費	細々目	1	体育施設維持管理費	会計種別	一般	
事務区分(根拠法令)		自治事務				予算種別	継続	臨時	

### 1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)	事業の内容(対象・目的・意図)	事業実施の手段・手順		
体育館内、トレーニング室に設置してあるランニングマシン(平成17、18年購入)2台の内昨年1台が故障、使用不可となった。また、残り1台も9月以降、故障・修理を繰り返し、不安定な状態が続いている。現在購入後6、7年で耐用年数を経過しており、前々回の更新が平成11年であったこと、不安定な状況等に対する市民からの更新の要望もある。なお、本機器の利用者は多く、また、1人当たりの利用時間が30分を越す場合(ウォーキングモード)もあることから、2台更新後、1台追加を行う。	トレーニングルームにおいては、エアロバイク同様、核となる機器であり、利用者が多いことから、計画的に更新を行う。	ランニングマシンの更新を行う。		
活動指標		成果指標		成果指標の到達度(B/A)
更新数		設置数		
目標値(単位)	実績値(単位)	目標値A(単位)	実績値B(単位)	50 %
1(台)	1(台)	4(台)	2(台)	

### 2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	備品購入費	1,165,500	1,165,500	財(源)割内訳	国庫支出金		
					県支出金		
					地方債		
					その他	10/10	1,165,500
合計		1,165,500	1,165,500	一般財源			
				合計		1,165,500	1,165,500
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.05	296,500				

### 3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	B 有効性が認められる	A 効率性が高い	C あまり目標を達成していない

### 4 ACTION

課題	改善策
利用が1台に集中することから、次年度以降も計画的に更新・追加する必要がある	予算的に1年に2台は難しいので、1年に1台ずつ整備を図る。
事業の方向性(一次評価)	事業の方向性(二次評価)
A 計画どおり事業を進めることが適当	A 計画どおり事業を進めることが適当
その他	

施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)				
	16	多彩な芸術文化とスポーツの振興	3	スポーツ・レクリエーションの振興	1	スポーツ・レクリエーション施設の充実			
事業名	体育施設管理運営事業(市民体育館アリーナ床補修工事)								
予算費目	款	10	教育費	項	6	保健体育費	目	3	体育施設費
	細目	1	体育施設費	細々目	1	体育施設維持管理費	会計種別	一般	
事務区分(根拠法令)		自治事務				予算種別	新規	臨時	

### 1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)	事業の内容(対象・目的・意図)	事業実施の手段・手順		
市民体育館は昭和61年建築で、現在26年が経過し、老朽化に伴う床の不陸が生じている。この度、バスケットボールのルール改正に伴い、コートラインが変更となり、平成25年までにコートラインを変更しなければならない。	今回のルール改正に伴う対応を行う。	旧コートラインを消去する。その後、新ルールに適應したラインを引く。		
活動指標		成果指標		成果指標の到達度(B/A)
修繕数		進捗率		
目標値(単位)	実績値(単位)	目標値A(単位)	実績値B(単位)	100%
1(件)	1(件)	100(%)	100(%)	

### 2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	需用費	495,600	495,600	財源(割内訳)	国庫支出金		
					県支出金		
					地方債		
					その他		
			一般財源		10/10	495,600	495,600
合計		495,600	495,600	合計		495,600	495,600
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.05	296,500				

### 3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	A 目標どおり達成している

### 4 ACTION

課題		改善策	
完了			
事業の方向性(一次評価)		事業の方向性(二次評価)	
A	計画どおり事業を進めることが適当	C	事業の抜本的な見直し又は休止・廃止の検討が必要 事業完了
その他			

施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)				
	16	多彩な芸術文化とスポーツの振興	3	スポーツ・レクリエーションの振興	1	スポーツ・レクリエーション施設の充実			
事業名	体育館施設管理運営事業(赤崎運動広場サッカーゴール更新)								
予算費目	款	10	教育費	項	6	保健体育費	目	3	体育施設費
	細目	1	体育施設費	細々目	1	体育施設維持管理費	会計種別	一般	
事務区分(根拠法令)		自治事務				予算種別	新規	臨時	

### 1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)	事業の内容(対象・目的・意図)	事業実施の手段・手順		
赤崎運動広場に設置のサッカーゴール(購入時期不明)が腐食により破損。使用に際しゴールの転倒等が危惧され、危険な状態となっている。	安全な設備の利用。	サッカーゴールの更新。		
活動指標		成果指標		成果指標の到達度(B/A)
更新数		進捗率		
目標値(単位)	実績値(単位)	目標値A(単位)	実績値B(単位)	100 %
1(対)	1(対)	100(%)	100(%)	

### 2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	備品購入費	390,000	390,000	財(源割内訳)	国庫支出金		
					県支出金		
					地方債		
					その他		
			一般財源		10/10	390,000	390,000
合計		390,000	390,000	合計		390,000	390,000
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.05	296,500				

### 3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	A 目標どおり達成している

### 4 ACTION

課題	改善策
完了	
事業の方向性(一次評価)	事業の方向性(二次評価)
A	C
計画どおり事業を進めることが適当	事業の抜本的な見直し又は休止・廃止の検討が必要 事業完了
その他	

施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)				
	16	多彩な芸術文化とスポーツの振興	3	スポーツ・レクリエーションの振興	2	スポーツ・レクリエーション活動の推進			
事業名	競技スポーツ推進事業								
予算費目	款	10	教育費	項	6	保健体育費	目	1	保健体育総務費
	細目	1	体育振興費	細々目	1	体育振興費	会計種別	一般	
事務区分(根拠法令)		自治事務				予算種別	継続	経常	

## 1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)		事業の内容(対象・目的・意図)		事業実施の手段・手順				
本事業では勝敗や記録を主な目的として行う競技を推進、発展すべく、事業を行う。なお、競技スポーツはアマチュアスポーツとプロフェッショナルスポーツに大別されるが、本事業ではアマチュアスポーツを主体として行う。		心身の健全な発達、明るく豊かな生活の形成、活力及び調和ある社会の実現、発展に寄与する。		市民体育大会等の開催。山口県体育大会への出場。その他各種大会の開催、及び参加。				
活動指標			成果指標		成果指標の到達度(B/A)			
各種大会開催数			各種大会参加者数					
目標値(単位)		実績値(単位)		目標値A(単位)		実績値B(単位)		119 %
380(件)		368(件)		50,000(人)		59,287(人)		

## 2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	需用費	357,000	216,300	財源(割内訳)	国庫支出金		
	委託料	1,698,000	1,698,000		県支出金		
	負担金補助及び交付金	1,450,000	1,265,030		地方債		
					その他		
			一般財源		3,505,000	3,179,330	
合計		3,505,000	3,179,330	合計		3,505,000	3,179,330
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.75	3,091,860				

## 3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	B 有効性が認められる	A 効率性が高い	A 目標どおり達成している

## 4 ACTION

課題	改善策
競技人口の増加を図る。	各種スポーツ教室の実施、指導者の育成、施設の充実にを図る。

事業の方向性(一次評価)		事業の方向性(二次評価)	
A	計画どおり事業を進めることが適当	A	計画どおり事業を進めることが適当

その他	
-----	--

施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)				
	16	多彩な芸術文化とスポーツの振興	3	スポーツ・レクリエーションの振興	2	スポーツ・レクリエーション活動の推進			
事業名	生涯スポーツ推進事業								
予算費目	款	10	教育費	項	6	保健体育費	目	1	保健体育総務費
	細目	1	体育振興費	細々目	1	体育振興費	会計種別	一般	
事務区分(根拠法令)		自治事務				予算種別	継続	経常	

### 1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)	事業の内容(対象・目的・意図)	事業実施の手段・手順		
スポーツ人口が減少する傾向にある。そのため、いきなりハードなスポーツを行うのではなく、スポーツ教室への参加やニュースポーツなどのレクリエーションにより気軽に運動を楽しむ機会を作る。また、住民が主体で運営するスポーツクラブの設置を支援する。	スポーツをする機会、スポーツにふれあう機会を作ることにより、体育振興と市民の健康増進を図る。	生涯スポーツの普及として、スポーツ教室の開催(多くの市民が参加できるような種目・時期を検討しながら、開催)、ニュースポーツ(スポーツ推進委員の協力を得ながら普及を目指す)、総合型地域スポーツクラブ(昨年設立した団体及び現在検討中の団体へ研修会の案内などの支援)を行う。		
活動指標		成果指標		成果指標の到達度(B/A)
体育施設使用件数		体育施設使用人数		
目標値(単位)	実績値(単位)	目標値A(単位)	実績値B(単位)	106 %
7,200(件)	7,229(件)	190,000(人)	200,815(人)	

### 2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	報償費	50,000	0	財(源割内訳)	国庫支出金		
	委託料	1,677,000	1,677,000		県支出金		
	使用料及び賃借料	80,000			地方債		
					その他		
			一般財源		1,807,000	1,677,000	
合計		1,807,000	1,677,000	合計		1,807,000	1,677,000
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.75	3,091,860				

### 3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	A 目標どおり達成している

### 4 ACTION

課題	改善策
スポーツをする、観る、支える人口の増加を図る。特にスポーツをする人口の増加を図る。	各種スポーツ教室の実施、総合型地域スポーツクラブの育成、設立、施設の充実を図る。

事業の方向性(一次評価)		事業の方向性(二次評価)	
A	計画どおり事業を進めることが適当	A	計画どおり事業を進めることが適当

その他	
-----	--

施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)				
	16	多彩な芸術文化とスポーツの振興	3	スポーツ・レクリエーションの振興	2	スポーツ・レクリエーション活動の推進			
事業名	団体・指導者等育成・支援事業								
予算費目	款	10	教育費	項	6	保健体育費	目	1	保健体育総務費
	細目	1	体育振興費	細々目	1	体育振興費	会計種別	一般	
事務区分(根拠法令)		自治事務				予算種別	継続	経常	

### 1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)	事業の内容(対象・目的・意図)	事業実施の手段・手順		
スポーツの普及・啓発には、魅力ある団体・指導者等も必要で、そのために行政として体育協会、スポーツ少年団及びスポーツ推進委員等に対し研修会の案内などを行うことにより育成・支援していくことが必要である。	より多くの人に参加できるように既存団体等の環境を整備する。	団体、指導者等へ研修会の案内を行い参加を促す。また、優秀団体、優秀指導者等を表彰することにより、更なる飛躍を目指す。		
活動指標		成果指標		成果指標の到達度(B/A)
年間研修会開催数		年間研修会参加者数		
目標値(単位)	実績値(単位)	目標値A(単位)	実績値B(単位)	181 %
13(回)	14(回)	200(人)	361(人)	

### 2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	報酬	288,000	282,000	財(源割内訳)	国庫支出金		
	旅費	64,600	64,380		県支出金		
	需用費	24,520	23,890		地方債		
	使用料及び賃借料	5,500	5,500		その他		
	負担金補助及び交付金	2,094,000	1,963,288		一般財源	2,476,620	2,339,058
合計	2,476,620	2,339,058	合計	2,476,620	2,339,058		
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.25	1,256,560				

### 3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	A 目標どおり達成している

### 4 ACTION

課題	改善策
平成23年に「スポーツ基本法」が施行され、今後、スポーツ推進委員への任務・活動が増えていくが、本市のスポーツ推進委員への報酬は、他市に比べ極端に少なく、活動が進めにくい面がある。また、総合型地域スポーツクラブの設立及び支援が必要である。	報酬の見直しが必要である。総合型地域スポーツクラブの設立及び支援を各地域にしていく必要がある。
事業の方向性(一次評価)	事業の方向性(二次評価)
A 計画どおり事業を進めることが適当	A 計画どおり事業を進めることが適当
その他	

施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)				
	16	多彩な芸術文化とスポーツの振興	3	スポーツ・レクリエーションの振興	3	スポーツによるまちづくりの推進			
事業名	スポーツ教室開催事業								
予算費目	款	10	教育費	項	6	保健体育費	目	1	保健体育総務費
	細目	1	体育振興費	細々目	1	体育振興費	会計種別	一般	
事務区分(根拠法令)		自治事務				予算種別	継続	経常	

### 1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)	事業の内容(対象・目的・意図)	事業実施の手段・手順		
スポーツを身近に感じてもらうことは、スポーツの振興の方策の一つとして、有効である。特にテレビ等で活躍する選手・指導者が実際にスポーツ教室を行うことは、非常に効果が高いことから、スポーツ教室を開催していく。	有名選手等を身近に感じ、スポーツに興味を持ってもらう。	各競技における有名選手及び指導者を招いてスポーツ教室を開催。		
活動指標		成果指標		成果指標の到達度(B/A)
年間教室等開催回数		年間教室等参加者数		
目標値(単位)	実績値(単位)	目標値A(単位)	実績値B(単位)	109 %
3(講座)	3(講座)	300(人)	327(人)	

### 2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	報償費	998,000	944,000	財源(割内訳)	国庫支出金		
	需用費	150,000	79,707		県支出金		
					地方債		
					その他		
			一般財源		10/10	1,148,000	1,023,707
合計		1,148,000	1,023,707	合計		1,148,000	1,023,707
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.25	804,680				

### 3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	A 目標どおり達成している

### 4 ACTION

課題	改善策
一般市民への周知率が低い。	ホームページ等を利用したPRの実施。
事業の方向性(一次評価)	事業の方向性(二次評価)
A 計画どおり事業を進めることが適当	A 計画どおり事業を進めることが適当
その他	

課名	生涯スポーツ課	生涯スポーツ係	No	653					
大項目(政策)	多彩な芸術文化とスポーツの振興	中項目(施策)	3	スポーツ・レクリエーションの振興					
小項目(基本事業)	3	スポーツによるまちづくりの推進							
事業名	高校サッカーフェスティバル開催事業								
予算費目	款	10	教育費	項	6	保健体育費	目	1	保健体育総務費
	細目	1	体育振興費	細々目	1	体育振興費	会計種別	一般	
事務区分(根拠法令)	自治事務					予算種別	継続	經常	

### 1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)	事業の内容(対象・目的・意図)	事業実施の手段・手順		
サッカーによるまちづくりをコンセプトとした体育振興を図るため、昭和57年3月に第1回大会が開催し、30回を行った。現在では市内外から約50校、1,500人の参加により4日間開催している。	サッカーを通じて交流を図る。4日間、約50校による大会は、大変盛り上がりのあるものとなっている。	市内11会場(民間施設を含む)で4日間開催する。		
活動指標		成果指標		成果指標の到達度(B/A)
参加校数		参加者数		
目標値(単位)	実績値(単位)	目標値A(単位)	実績値B(単位)	164 %
50(校)	46(校)	1,000(人)	1,636(人)	

### 2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	需用費	1,058,500	1,048,320	財源(割内訳)	国庫支出金		
	負担金補助及び交付金	1,150,000	914,884		県支出金		
					地方債		
					その他		
			一般財源		2,208,500	1,963,204	
合計		2,208,500	1,963,204	合計		2,208,500	1,963,204
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.3	1,327,120				

### 3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	B 有効性が認められる	A 効率性が高い	A 目標どおり達成している

### 4 ACTION

課題	改善策
当事者間の交流、経済波及効果など大きな成果をあげているが、一般観戦者が少ない。	一般観戦者が集まる関連イベントの企画・実施。
事業の方向性(一次評価)	事業の方向性(二次評価)
A 計画どおり事業を進めることが適当 本事業を通じ、「サッカーによるまちづくり」を進めていく。	A 計画どおり事業を進めることが適当
その他	

施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)				
	16	多彩な芸術文化とスポーツの振興	3	スポーツ・レクリエーションの振興	3	スポーツによるまちづくりの推進			
事業名	県立おのだサッカー交流公園運営協会事務								
予算費目	款	10	教育費	項	6	保健体育費	目	1	保健体育総務費
	細目	1	体育振興費	細々目	1	体育振興費	会計種別	一般	
事務区分(根拠法令)		自治事務				予算種別	継続	経常	

### 1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)	事業の内容(対象・目的・意図)	事業実施の手段・手順		
平成18年7月に県立おのだサッカー交流公園が完成したことに伴い、本市と宇部市及び美祢市の広域で組織する県立おのだサッカー交流公園運営協会が指定管理者となったことから、当運営協会の事務及び交流公園の管理を行う。平成23年3月で指定管理者契約が満了となったが、引き続き契約更新を行った。	当交流公園は広域施設であることから、関係市間での調整が必要。	本市と宇部市及び美祢市間での連絡調整等運営協会に関する事務。		
活動指標		成果指標		成果指標の到達度(B/A)
年間交流公園利用件数		年間交流公園利用者数		
目標値(単位)	実績値(単位)	目標値A(単位)	実績値B(単位)	147 %
800(件)	1,121(件)	50,000(人)	73,281(人)	

### 2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	負担金、補助金及び交付金	432,000	432,000	財源(割内合訳)	国庫支出金		
					県支出金		
					地方債		
					その他		
			一般財源		10/10	432,000	432,000
合計		432,000	432,000	合計		432,000	432,000
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		1.35	3,712,640				

### 3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	A 目標どおり達成している

### 4 ACTION

課題	改善策
施設利用については、土・日は大会等が多く入っている。また、平日も夕方は各団体・クラブチームの練習等でほとんどタイトな利用となっているが、平日の日中の利用が少ない。	日中自由時間のある高齢者等の多目的利用を促進するためのPRを図る。

事業の方向性(一次評価)		事業の方向性(二次評価)	
A	計画どおり事業を進めることが適当	A	計画どおり事業を進めることが適当

その他	
-----	--

施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)				
	16	多彩な芸術文化とスポーツの振興	3	スポーツ・レクリエーションの振興	3	スポーツによるまちづくりの推進			
事業名	少年サッカーフェスティバル開催事業								
予算費目	款	10	教育費	項	6	保健体育費	目	1	保健体育総務費
	細目	1	体育振興費	細々目	1	体育振興費	会計種別	一般	
事務区分(根拠法令)		自治事務				予算種別	新規	臨時	

## 1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)	事業の内容(対象・目的・意図)	事業実施の手段・手順		
県立おのだサッカー交流公園を中心に高校サッカーフェスティバルを開催しているが、小学生を対象としたサッカーフェスティバルを開催し、サッカーを通して幅広い交流を図る。 会場は山口国体の会場であり、最高のピッチで試合を実施することができる。	小学生を対象にサッカーを通して交流と技術力の向上を図る。	県立おのだサッカー交流公園内6コートで2日間24チームの交流戦を行う。		
活動指標		成果指標		成果指標の到達度(B/A)
参加チーム数		参加者数		
目標値(単位)	実績値(単位)	目標値A(単位)	実績値B(単位)	96 %
24(チーム)	23(チーム)	480(人)	461(人)	

## 2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)	
支出内訳	需用費	365,500	350,248	財(源割内訳)	国庫支出金			
	委託料	448,000	283,500		県支出金	1/2	344,000	297,000
	使用料	60,000	58,900		地方債			
					その他			115,000
			一般財源			529,500	280,648	
合計		873,500	692,648	合計		873,500	692,648	
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)					
		0.25	1,030,600					

## 3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	B 有効性が認められる	A 効率性が高い	B 概ね目標を達成している

## 4 ACTION

課題	改善策
当事者間の交流、観覧者数において成果を上げているが、大会日数又は大会回数を増やすことができないか検討する必要がある。	大会日数、大会回数を増やす検討をする。
事業の方向性(一次評価)	事業の方向性(二次評価)
A 計画どおり事業を進めることが適当	A 計画どおり事業を進めることが適当
その他	